

アステラス製薬と Pandion 社 膵臓を標的とする免疫調節薬に関する提携

- Pandion 社のプラットフォーム技術を活用し、1 型糖尿病などの自己免疫疾患に対する新しい組織特異的免疫調節薬の創出に向けて独占的提携契約を締結 -

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)は、Pandion Therapeutics, Inc.(本社:米国マサチューセッツ州、以下「Pandion 社」)と、本日、膵臓の自己免疫疾患に対し局所的に作用する免疫調節薬の研究、開発および商業化を目的とした提携契約を締結しました。

このたびの提携は、Pandion 社が有するバイオ医薬工学および免疫学に関する専門性と、アステラス製薬が有する先端的な新薬研究開発力およびグローバルビジネスにおける豊富な経験を活かし、両社による自己免疫疾患治療薬の創出を目指します。本提携契約に基づき、Pandion 社は、免疫調節部位と標的組織結合部位から成るユニークな二重特異性抗体を設計するとともに、医薬品候補分子を創製する役割を担います。アステラス製薬は、共同研究の成果として選定された医薬品候補分子の前臨床および臨床開発、商業化を担当します。

本提携契約に基づき、アステラス製薬は、契約一時金、研究および前臨床開発に関わる支払いとして4,500万ドルを上限とする金額をPandion社に支払う可能性があります。また、アステラス製薬は、共同研究の成果として複数の医薬品候補分子を選定し、膵臓に関わる複数の自己免疫疾患について開発および商業化を行う場合、Pandion社に対し、今後の開発および商業化の進捗に応じたマイルストーンとして、総額7.5億ドル以上を支払う可能性があります。さらに、商業化された製品の全世界の売上に応じたロイヤリティを支払う可能性があります。

Pandion社の最高経営責任者であるRahul Kakkar, MDは、「アステラス製薬は、1型糖尿病における局所免疫調節の可能性について戦略的なビジョンを持ち、免疫学への深い関わりと専門性を有するパートナーです。このたびの提携は、私たちの研究開発の取り組みを大きく加速させていくものとして、大変期待しています。1型糖尿病は、患者さんの膵

臓の自己免疫応答による破壊によって引き起こされます。私たちが有するプラットフォーム技術は、病変部位に直接作用し、異常な免疫反応を調節するように設計されています」と述べています。

アステラス製薬の代表取締役副社長 経営戦略・財務担当である岡村直樹は、「アステラス製薬では、抗原特異的免疫調節 (Antigen-specific Immune Modulation: ASIM) を研究開発戦略上の Primary Focus のひとつに位置付け、新たなモダリティ／テクノロジーによる自己免疫疾患の新たな治療法の開発に取り組んでいます。Pandion 社の組織特異的免疫調節技術は ASIM における次世代のモダリティとして期待しており、さらにこの技術を他の組織に広げることで、さまざまな自己免疫疾患の新たな治療法を創出できる可能性があると考えています。今後もアステラス製薬は、最先端の科学、技術を積極的に取り込み、患者さんのアンメットメディカルニーズに応える革新的な医薬品の創出に注力していきます」と述べています。

なお、本件による業績への影響は、2020 年 3 月期連結業績予想に織り込み済みです。

以上

Pandion 社について

Pandion Therapeutics は、自己免疫疾患および炎症性疾患の患者さんに持続的な治療効果をもたらすために設計されたモジュール型免疫調節バイオ医薬品の開発を行っています。Pandion 社は、最も先行する医薬品候補として制御性 T 細胞を選択的に活性化する変異型 IL-2 融合タンパク薬である PT101 の開発を進めるとともに、消化管、肝臓、皮膚、腎臓および膵臓にフォーカスした組織特異的な医薬品候補および全身性の免疫調節医薬品候補等の強固な開発パイプラインを有しています。Pandion 社のモジュール型タンパク薬、抗体から構成される二重特異性バイオ医薬品の開発アプローチには、二つの主要な要素が含まれます。第一に、これらの革新的なバイオ医薬品は、免疫システムの制御経路を活性化することにより自己免疫反応を抑制し、全身性に作用する変異型 IL-2 タンパク薬または PD-1 アゴニスト等の最先端の免疫調節機能に基づいたものであることです。第二に、これらの免疫調節機能と組織特異的結合機能を組み合わせて、標的組織特異的な二重特異性バイオ医薬品を構築し、期待する効果の実現を可能にすることです。Pandion 社は、マサチューセッツ州ケンブリッジに本社を置き、Polaris Partners、Versant Ventures、Roche Venture Fund、SR One、BioInnovation Capital、JDRF T1D Fund 等のライフサイエンス分野で高い実績を有する有力投資家から支援を受けています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。<http://www.pandiontx.com/>

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

アステラス製薬 注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社

広報部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473